

校外学習の対応について

12/16(水)

12月18日(金)に予定しています校外学習について、連絡します。現段階では予定通り実施する方向で考えています。校外学習は、日常の教室を離れ体験等を通じて自主性や主体性を育む絶好の機会であり、現地の文化に触れクラスの団結、友人との親睦をはかることで、高校時代の良い思い出となるためにもぜひ実施したいと考えています。

ただしカラオケや会食時のマスクなしでの会話は、感染リスクが高まる場面です。そのようなリスクの高まる校外学習とならないよう、校外学習先での一人一人の自覚と行動が本当に大切です。密にならない昼食の取り方、自分勝手な行動を避け計画通りの行動の実施など、感染症対策をさらに強化し万全の態勢で臨みたいと考えております。

一昨日政府対策本部が、観光支援事業Go Toトラベルを年末年始の今月28日から来年1月11日まで全国で一時停止すると発表しました。

また現在千葉県東葛飾地域においても新型コロナウイルス感染症の拡大傾向は続いており、これまで以上に、コロナウイルスに感染しない、感染させないため一人一人が意識を高く持ち、感染拡大防止の基本的事項を再確認する必要があります。密集、密接、密閉の3密の回避、マスクの着用、手洗い及び手指消毒、換気、ソーシャルディスタンスの確保などの徹底です。

これまで、複数の感染者が発生した学校では、昼食時や休憩時、体育や部活動における着替えの場面で、マスクを外して歓談していたことが原因と思われる事例が数多く発生しています。登下校、食事、更衣室等での会話時に特に注意が必要です。なるべく対面しないよう、距離を取り、気を緩めることなく常に注意しなければなりません。学校の内外を問わず、自ら感染予防に留意し行動することが大切です。

自分自身のため、それと大切な人のために、身近な人に感染を拡大させないためにどうすべきかを考えて、賢明な行動をお願いします。校外学習時はもちろん、平素より徹底してください。

しかし、昨今のコロナ感染症の拡大傾向は続いており、生徒の皆さんや先生方の健康を考えた時、校外学習の中止も視野に入れ検討をしなければならないところです。現段階ではあくまで実施予定ですが、次のような状況では中止とする可能性がありますのでご承知おきください。

- 1 校内で生徒・先生方にコロナウイルス陽性者が確認された場合
- 2 緊急事態宣言の発令、または北海道や大阪のような独自の緊急事態宣言に準ずる自粛要請が千葉県・埼玉県に発令された場合

- 3 政府の観光支援事業G o T oトラベルの一時停止（12/28～1/11）が札幌市・大阪市・名古屋市・東京都などのように千葉県・埼玉県でも12/18以前に前倒しとなった場合
- 4 千葉県・埼玉県でそれぞれ相互に県をまたいでの移動自粛要請が出された場合
- 5 その他、周辺地域の状況や濃厚接触者等の状況を見極め、生徒・職員の健康を考慮して実施困難と判断した場合等

この後も状況が変化し予定が変更となる可能性がありますので、その際は一斉メール等で連絡します。

校外学習当日の出欠等に関して、お問い合わせ等ありましたら、保護者の方から学校に連絡してください。当日発熱等体調が悪い場合または発熱していなくても調子が悪い場合、また健康に不安がある場合等は、指示されているとおりに必ず連絡をして参加を控え、自宅で休養して下さい。

このウイルスはいつだれが感染するかわかりません。一人一人が十分注意する必要があるのはもちろん、仮に感染したとしても絶対にその人を特定するような行動や、誹謗中傷の対象にしたりしないでください。本当にお願ひします。皆さんは今まで先生方の献身的な尽力と指示の下、指導に従いしっかりと対策ができていました。皆さんを信じます。